

中小企業 景況調査報告書

青森県版

2020年
7月～9月期

2020年11月

青森県商工会連合会

令和2年度青森県中小企業景況調査報告書

【7月～9月】

目次

I 調査要領

- 1. 調査時点及び調査対象期間 1
- 2. 調査対象 1
- 3. 調査方法 1
- 4. 回収状況 1

II 要約 2

- 1. 今期の景況 2
- 2. 来期の見通し 2

III 概況 3

- 1. 業況判断 6
- 2. 売上げの動向 7
- 3. 輸出の動向 8
- 4. 製品・商品在庫の動向 8
- 5. 価格の動向 8
- 6. 経常利益の動向 9
- 7. 金融の動向 9
- 8. 雇用の動向 10
- 9. 設備投資の動向 11
- 10. 経営上の問題点 12

I 調査要領

1. 調査時点及び調査対象期間

- (1) 調査時点 2020年9月1日
(2) 調査対象期間 2020年7～9月期実績及び2020年10～12月期見通し
について調査した。

2. 調査対象

製造業、建設業については、資本金3億円以下又は従業員300人以下の企業、卸売業については、資本金1億円以下又は従業員100人以下の企業、小売業については、資本金5千万円以下又は従業員50人以下の企業、サービス業については、資本金5千万円以下又は従業員100人以下の企業を対象とした。

(なお、各産業のうち「小規模」とあるのは、製造業及び建設業における従業員20人以下の、卸売業、小売業及びサービス業における従業員5人以下の企業規模を指し、その他は「中規模」と区分した。)

3. 調査方法

原則として、全国の商工会、商工会議所の経営指導員、及び中小企業団体中央会の情報連絡員が訪問面接し、聴き取りによって行った。

4. 回収状況

287企業のうち、255企業の回答を得た（有効回答率 88.9%）。

	調査対象企業数		有効回答企業数		有効回答率 (%)
製造業	53	(18.5)	50	(19.6)	94.3
建設業	35	(12.2)	33	(12.9)	94.3
卸売業	20	(7.0)	17	(6.7)	85.0
小売業	74	(25.8)	63	(24.7)	85.1
サービス業	105	(36.5)	92	(36.1)	87.6
合計	287	(100.0)	255	(100.0)	88.9

注：()内は構成比 (%)

Ⅱ 要 約

1. 今期の景況

2020年7～9月期の全産業の業況判断DI（前年同期比「好転」－「悪化」）は、前年同期（2020年7～9月期）の△23.4に対して△57.5と大幅に悪化した。産業別で見ると、最も悪化したのは、サービス業で△24.7から△71.4、次いで製造業が△13.8から△60.0、卸売業は△11.8から△49.9、小売業が△35.3から△47.5、建設業は△16.6から△35.5となった。もっとも下落幅が大きかったのもサービス業で、下落幅は46.7となった。

全産業の業況水準判断DI（今期の水準「良い」－「悪い」）は、前年同期（2019年7～9月期）の△23.6、前期（2020年1～3月期）△63.0と比べて、今期は△57.6となった。産業別では、卸売業（△56.1→△58.8）は、前期より悪化したものの、建設業（△51.6→△34.3）、小売業（△62.1→△54.0）、製造業（△66.0→△61.2）は、やや持ち直し、サービス業（△67.0→△66.3）、は前期と同水準であった。

売上額DI（前年同期比「増加」－「減少」）については、全産業では前年同期△26.0、前期△72.9から今期は△67.2とやや回復した。産業別では、前期と比して、小売業（△75.0→△61.3）、と建設業（△51.5→△40.6）は低調ながらもやや回復し、製造業（△74.5→△74.0）、卸売業（△66.6→△64.6）、サービス業（△79.1→△77.1）とほぼ横ばいであった。

経常利益DI（前年同期比「好転」－「悪化」）においては、全産業では前年同期△27.9、前期△60.7に対して今期は△52.6とやや回復した。産業別では、前期と比して、建設業（△31.4→△40.7）がさらに悪化したものの、卸売業（△62.5→△37.5）、小売業（△59.3→△50.0）、サービス業（△65.2→△59.6）はやや回復した。製造業（△56.0→△56.0）は前期と同様であった。

また、今期は従業員数過不足DI（全産業）が大幅に悪化した。2019年7～9月期（△22.5）から前期（△5.6）まで順調に回復傾向にあったものが、今期は△15.3となった。

（注） DIとは、ディフュージョン・インデックス（Diffusion Index）の略で、「増加」・「好転」したなどとする企業割合から、「減少」・「悪化」したなどとする企業割合を差し引いた値である。

なお、前期比（季調済）は、X12-ARIMA（X11デフォルト）により季節調整を行った値である。

2. 来期の見通し

全国的に、自粛要請の緩和や都道府県間の移動、大型イベントの解禁、Go Toキャンペーンなど経済活動を回復させていく動きが始まっている。青森県においては、低調ながらも回復の兆しが見えてきた項目もある中で、複数の感染クラスターが発生し、地方の感染予防と地域経済の回復の両立を目指す難しさを全国的に示すこととなった。「経営上の問題」では、各産業ともに「需要の停滞」を挙げている。景況感や売上高、経常利益が低調であり、回復に向けた好材料、見通しが悪い中で、青森県では有効求人倍率が低下傾向にある。今期は小売業を除いて人手不足感が出ており、特に製造業、建設業、卸売業の「人手不足倒産」が懸念される場所である。

Ⅲ 概 況

全産業（2020年7～9月期）

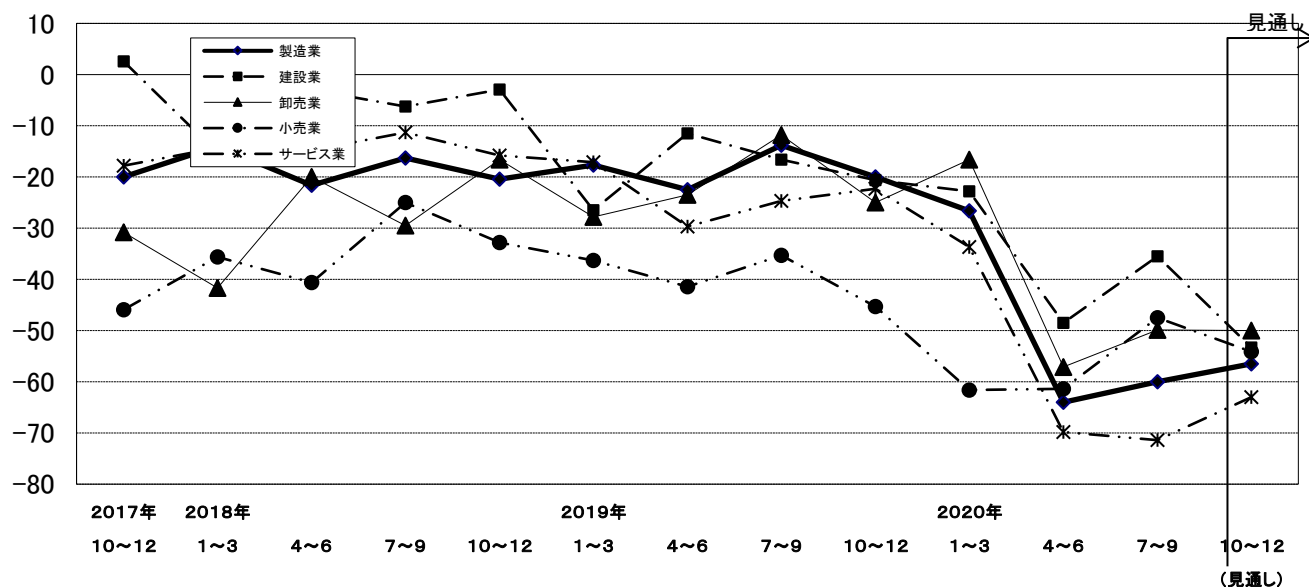
	業況判断			売上額		在庫水準判断	経常利益	資金繰り		従業員数過不足
	前年同期比	前期比 (季調済)	今期の水準	前年同期比	前期比 (季調済)	今期の水準	前年同期比	前年同期比	前期比 (季調済)	今期の水準
2019年7～9月実績	△ 23.4	△ 21.2	△ 23.6	△ 26.0	△ 19.0	6.0	△ 27.9	△ 12.7	△ 13.8	△ 22.5
2019年10～12月実績	△ 27.5	△ 21.7	△ 30.8	△ 39.6	△ 22.6	10.1	△ 30.3	△ 17.0	△ 14.5	△ 19.9
2020年1～3月実績	△ 36.8	△ 26.4	△ 41.2	△ 38.6	△ 24.0	10.6	△ 36.1	△ 22.9	△ 23.2	△ 15.7
2020年4～6月実績	△ 63.2	△ 58.1	△ 63.0	△ 72.9	△ 65.0	11.5	△ 60.7	△ 44.4	△ 41.7	△ 5.6
2020年7～9月実績	△ 57.5	△ 37.1	△ 57.6	△ 67.2	△ 41.1	8.6	△ 52.6	△ 37.9	△ 33.4	△ 15.3
2020年10～12月見通し	△ 57.4	△ 44.3	—	△ 66.8	—	—	△ 57.6	△ 43.9	—	—

産業別（2020年7～9月期）

	業況判断			売上額		在庫水準判断	経常利益	資金繰り		従業員数過不足
	前年同期比	前期比 (季調済)	今期の水準	前年同期比	前期比 (季調済)	今期の水準	前年同期比	前年同期比	前期比 (季調済)	今期の水準
製造業	△ 60.0	△ 36.0	△ 61.2	△ 74.0	△ 49.0	2.1	△ 56.0	△ 44.0	△ 43.7	△ 24.0
建設業	△ 35.5	△ 39.5	△ 34.3	△ 40.6	△ 44.7	—	△ 40.7	△ 25.0	△ 27.5	△ 22.5
卸売業	△ 49.9	△ 31.4	△ 58.8	△ 64.6	△ 37.8	23.5	△ 37.5	△ 29.4	△ 38.8	△ 11.7
小売業	△ 47.5	△ 42.4	△ 54.0	△ 61.3	△ 48.4	9.6	△ 50.0	△ 43.3	△ 35.0	1.9
サービス業	△ 71.4	△ 36.4	△ 66.3	△ 77.1	△ 35.1	—	△ 59.6	△ 37.0	△ 29.9	△ 19.5

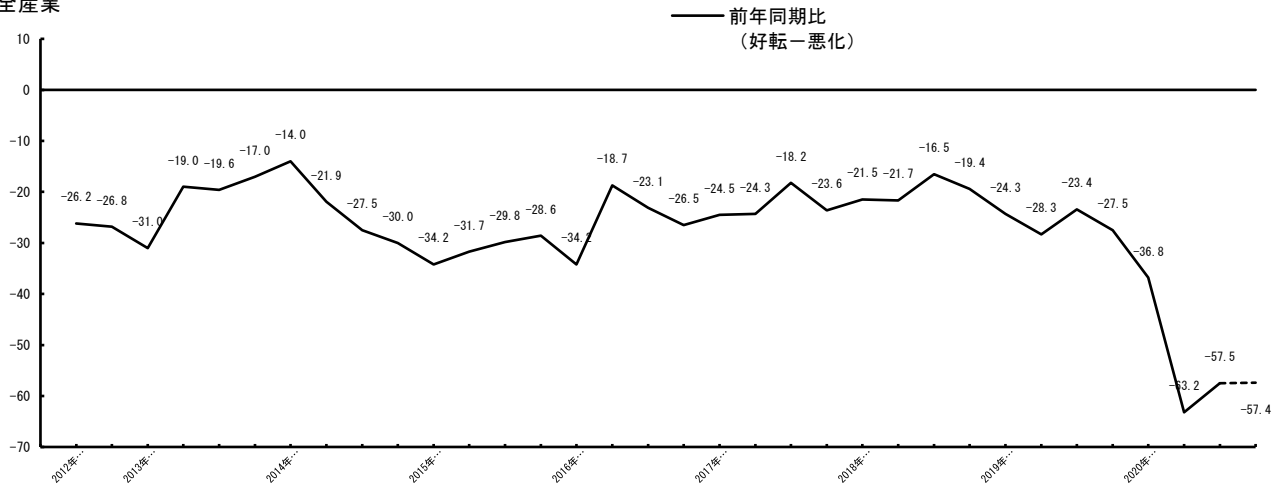
注：製造業の輸出額DI（前年同期比）は △ 23.1 生産設備過不足DI（今期の水準）は △ 6.2

産業別 過去3年間の業況DI(前年同期比)の推移
(2017年10～12月期～2020年7～9月期)



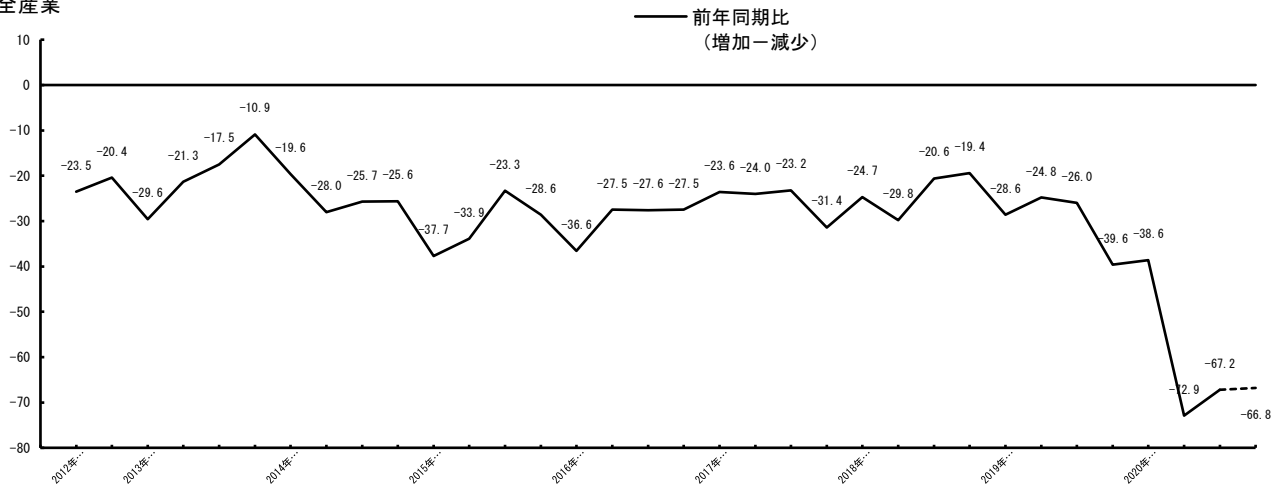
業況判断の動向（D I）

全産業



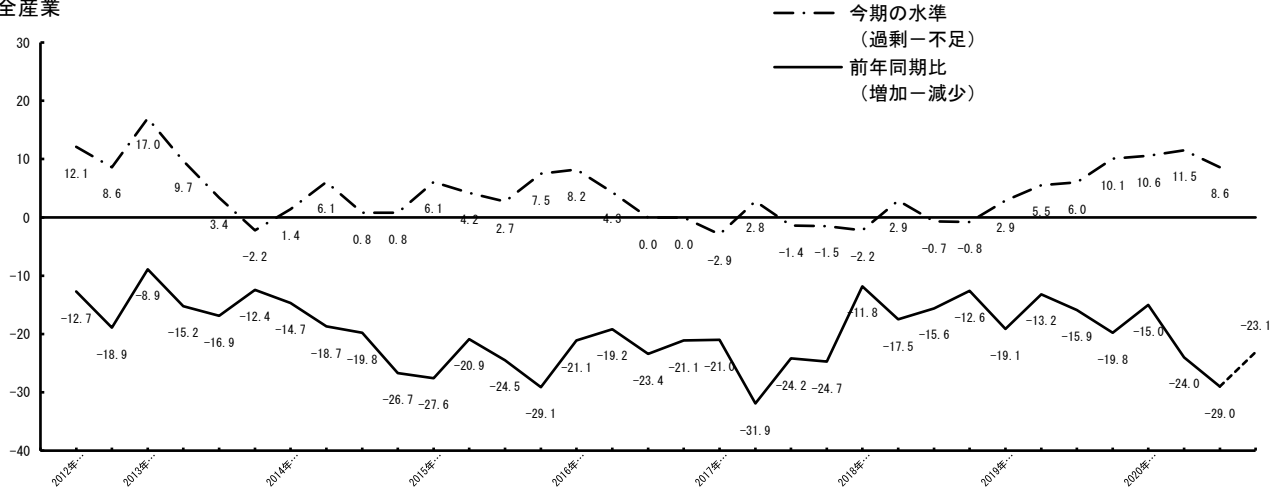
売上額の動向（D I）

全産業

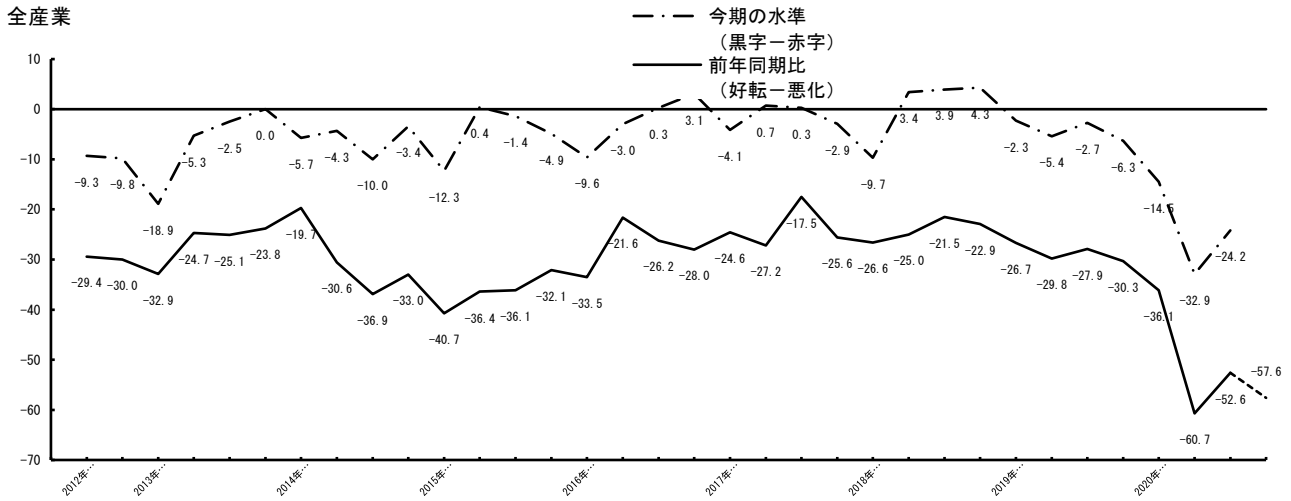


製品・商品在庫の動向（D I）

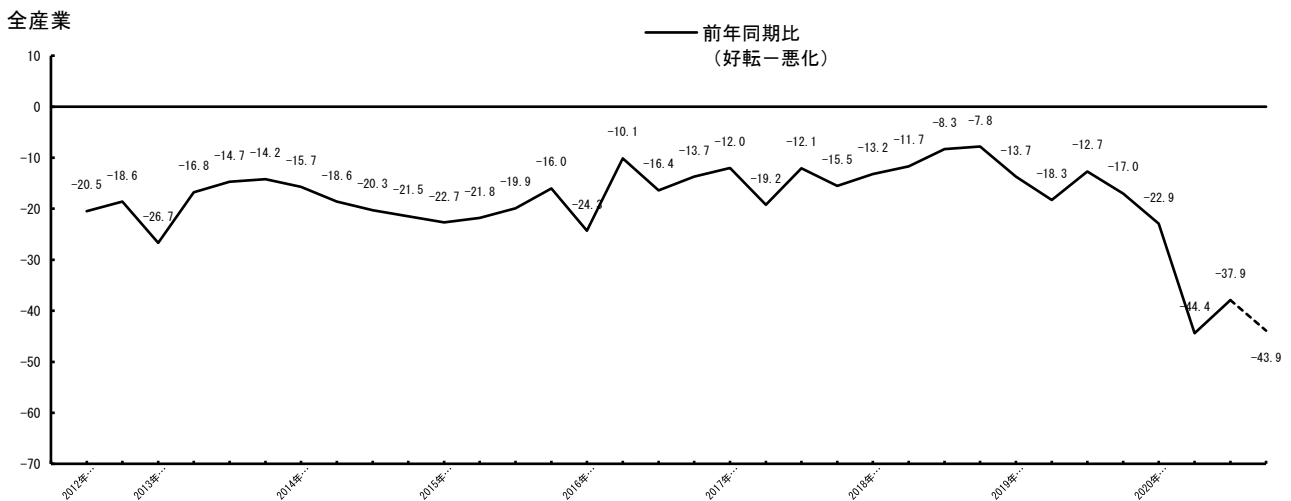
全産業



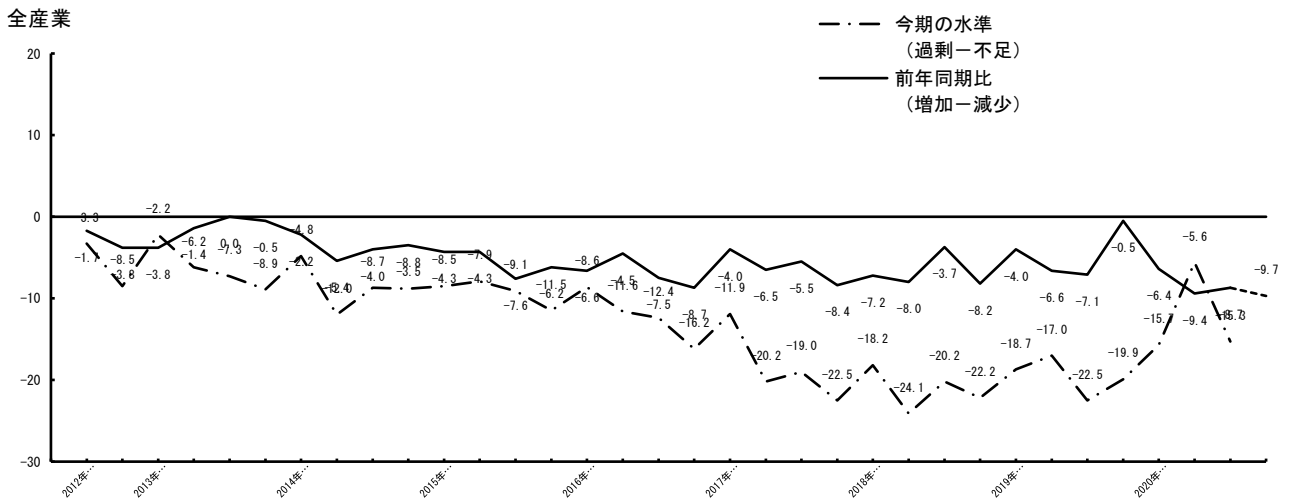
経常利益の動向（D I）



資金繰りの動向（D I）



従業員数（臨時・パート等を含む）の動向（D I）



業況判断D I (「好転」 - 「悪化」)

		実 績					来期見通し	
		2019年 7~9月期	10~12月期	2020年 1~3月期	4~6月期	7~9月期	10~12月期	
全 産 業	前年同期比	△ 23.4 (△ 21.4)	△ 27.5 (△ 25.5)	△ 36.8 (△ 22.1)	△ 63.2 (△ 36.6)	△ 57.5 (△ 64.0)	△ 57.4	
	[前期比・季調済]	[△ 21.2] (△ 22.4)	[△ 21.7] (△ 19.6)	[△ 26.4] (△ 20.0)	[△ 58.1] (△ 37.3)	[△ 37.1] (△ 48.8)	[△ 44.3]	
製造業	前年同期比	△ 13.8 (△ 15.3)	△ 20.0 (△ 13.8)	△ 26.6 (△ 16.3)	△ 64.0 (△ 28.6)	△ 60.0 (△ 59.6)	△ 56.5	
	[前期比・季調済]	[△ 15.6] (△ 8.3)	[△ 18.8] (△ 14.5)	[△ 17.0] (△ 10.5)	[△ 54.3] (△ 29.0)	[△ 36.0] (△ 49.3)	[△ 48.6]	
建設業	前年同期比	△ 16.6 (△ 15.1)	△ 20.6 (△ 14.3)	△ 22.8 (△ 18.7)	△ 48.5 (△ 31.4)	△ 35.5 (△ 54.8)	△ 53.3	
	[前期比・季調済]	[△ 18.4] (△ 23.1)	[△ 23.8] (△ 8.1)	[△ 13.8] (△ 12.2)	[△ 48.7] (△ 35.5)	[△ 39.5] (△ 52.8)	[△ 46.1]	
卸売業	前年同期比	△ 11.8 (0.0)	△ 25.0 (△ 23.5)	△ 16.6 (△ 6.3)	△ 57.1 (△ 35.3)	△ 49.9 (△ 64.4)	△ 50.0	
	[前期比・季調済]	[△ 9.2] (△ 8.9)	[△ 6.9] (△ 4.7)	[△ 0.5] (8.2)	[△ 54.1] (△ 8.5)	[△ 31.4] (△ 39.8)	[△ 6.6]	
小売業	前年同期比	△ 35.3 (△ 33.4)	△ 45.3 (△ 42.6)	△ 61.6 (△ 36.5)	△ 61.4 (△ 58.5)	△ 47.5 (△ 64.1)	△ 54.1	
	[前期比・季調済]	[△ 33.0] (△ 27.7)	[△ 34.3] (△ 32.3)	[△ 48.3] (△ 41.8)	[△ 58.2] (△ 51.7)	[△ 42.4] (△ 42.8)	[△ 44.6]	
サービス業	前年同期比	△ 24.7 (△ 22.6)	△ 22.3 (△ 23.9)	△ 33.7 (△ 19.1)	△ 69.8 (△ 27.2)	△ 71.4 (△ 69.2)	△ 63.0	
	[前期比・季調済]	[△ 17.8] (△ 29.9)	[△ 13.9] (△ 18.5)	[△ 27.3] (△ 19.2)	[△ 63.6] (△ 36.7)	[△ 36.4] (△ 52.1)	[△ 46.6]	

注：()内は1期前における当期見通し

業況水準判断D I (「良い」 - 「悪い」)

		今 期 の 水 準				
		2019年 7~9月期	10~12月期	2020年 1~3月期	4~6月期	7~9月期
全 産 業		△ 23.6	△ 30.8	△ 41.2	△ 63.0	△ 57.6
製造業		△ 19.7	△ 24.0	△ 26.0	△ 66.0	△ 61.2
建設業		△ 11.1	△ 21.8	△ 22.9	△ 51.6	△ 34.3
卸売業		△ 22.2	△ 25.0	△ 44.4	△ 56.1	△ 58.8
小売業		△ 46.2	△ 51.5	△ 71.2	△ 62.1	△ 54.0
サービス業		△ 14.5	△ 24.2	△ 34.1	△ 67.0	△ 66.3

売上額D I (「増加」-「減少」)

		実 績					来期見通し	
		2019年 7～9月期	10～12月期	2020年 1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	
全産業	前年同期比	△ 26.0 (△ 20.5)	△ 39.6 (△ 26.3)	△ 38.6 (△ 33.4)	△ 72.9 (△ 35.4)	△ 67.2 (△ 70.9)	△ 66.8	
	[前期比・季調済]	[△ 19.0]	[△ 22.6]	[△ 24.0]	[△ 65.0]	[△ 41.1]	[—]	
製造業	前年同期比	△ 15.7 (△ 10.5)	△ 34.0 (△ 21.5)	△ 20.0 (△ 28.0)	△ 74.5 (△ 22.4)	△ 74.0 (△ 62.8)	△ 58.0	
	[前期比・季調済]	[△ 19.0]	[△ 23.3]	[△ 14.9]	[△ 63.5]	[△ 49.0]	[—]	
建設業	前年同期比	△ 33.3 (△ 17.1)	△ 37.2 (△ 27.8)	△ 42.8 (△ 34.3)	△ 51.5 (△ 34.3)	△ 40.6 (△ 57.6)	△ 64.6	
	[前期比・季調済]	[△ 22.1]	[△ 28.9]	[△ 17.2]	[△ 47.3]	[△ 44.7]	[—]	
卸売業	前年同期比	△ 11.1 (5.9)	△ 35.4 (△ 5.5)	△ 27.8 (△ 5.9)	△ 66.6 (△ 21.0)	△ 64.6 (△ 80.0)	△ 53.0	
	[前期比・季調済]	[5.0]	[△ 7.5]	[△ 4.3]	[△ 59.3]	[△ 37.8]	[—]	
小売業	前年同期比	△ 48.5 (△ 31.8)	△ 65.6 (△ 33.8)	△ 63.6 (△ 49.9)	△ 75.0 (△ 63.6)	△ 61.3 (△ 78.4)	△ 66.2	
	[前期比・季調済]	[△ 36.0]	[△ 30.8]	[△ 46.9]	[△ 74.3]	[△ 48.4]	[—]	
サービス業	前年同期比	△ 14.4 (△ 24.2)	△ 26.3 (△ 26.7)	△ 30.7 (△ 29.7)	△ 79.1 (△ 25.5)	△ 77.1 (△ 73.3)	△ 75.6	
	[前期比・季調済]	[△ 10.8]	[△ 15.5]	[△ 20.2]	[△ 65.7]	[△ 35.1]	[—]	

注：() 内は1期前における当期見通し

売上(加工)数量・客数の動向D I (「増加」-「減少」)

		実 績					来期見通し	
		2019年 7～9月期	10～12月期	2020年 1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	
製造業 売上(加工)数量	前年同期比	△ 19.6 (△ 12.3)	△ 34.7 (△ 19.6)	△ 20.0 (△ 28.5)	△ 62.7 (△ 30.0)	△ 72.0 (△ 64.7)	△ 58.0	
	[前期比・季調済]	[△ 26.9]	[△ 24.9]	[△ 21.7]	[△ 70.9]	[△ 48.6]	[—]	
小売業 客数	前年同期比	△ 50.0 (△ 41.2)	△ 59.4 (△ 45.7)	△ 66.7 (△ 57.8)	△ 73.8 (△ 63.6)	△ 60.7 (△ 76.9)	△ 68.9	
	[前期比・季調済]	[△ 39.3]	[△ 35.8]	[△ 56.5]	[△ 71.1]	[△ 56.0]	[—]	
サービス業 利用客数	前年同期比	△ 17.8 (△ 24.5)	△ 27.5 (△ 27.8)	△ 36.2 (△ 28.6)	△ 74.0 (△ 31.2)	△ 66.3 (△ 72.0)	△ 70.5	
	[前期比・季調済]	[△ 12.9]	[△ 23.3]	[△ 21.4]	[△ 74.0]	[△ 40.0]	[—]	

注：() 内は1期前における当期見通し

輸出額D I (「増加」-「減少」)

	前年同期比					
	実績					来期見通し
	2019年 7～9月期	10～12月期	2020年 1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期
製造業	0.0 (0.0)	△ 9.1 (0.0)	△ 38.5 (18.2)	△ 50.0 (△ 7.7)	△ 23.1 (0.0)	△ 7.1

注：()内は1期前における当期見通し

在庫水準判断D I (「過剰」-「不足」)

	今期の水準				
	2019年 7～9月期	10～12月期	2020年 1～3月期	4～6月期	7～9月期
全産業	6.0	10.1	10.6	11.5	8.6
製造業	△ 8.2	△ 2.1	△ 6.2	2.0	2.1
卸売業	38.9	35.3	26.3	25.0	23.5
小売業	7.4	12.5	18.4	15.4	9.6

価格の動向

	仕入単価D I (「上昇」-「低下」)				
	前年同期比				
	2019年 7～9月期	10～12月期	2020年 1～3月期	4～6月期	7～9月期
全産業	38.1	45.6	42.3	15.6	19.4
製造業	37.0	42.3	46.7	22.2	29.6
建設業	44.4	37.1	45.6	39.4	37.5
卸売業	49.9	47.1	26.3	△ 6.2	17.7
小売業	31.0	35.9	27.6	0.0	9.6
サービス業	39.3	57.4	52.8	18.9	15.0

		売上単価D I (「上昇」-「低下」)				
		2019年 7～9月期	10～12月期	2020年 1～3月期	4～6月期	7～9月期
全産業	前年同期比	△ 16.3	△ 14.5	△ 16.1	△ 42.4	△ 39.4
	[前期比・季調済]	[△ 14.1]	[△ 7.4]	[△ 12.5]	[△ 38.6]	[△ 27.9]
製造業	前年同期比	△ 9.8	△ 12.2	△ 4.0	△ 25.5	△ 34.0
	[前期比・季調済]	[△ 8.4]	[△ 3.5]	[△ 7.6]	[△ 20.2]	[△ 20.1]
卸売業	前年同期比	11.1	11.7	5.3	△ 25.0	△ 5.9
	[前期比・季調済]	[9.1]	[9.5]	[15.4]	[△ 18.0]	[△ 3.7]
小売業	前年同期比	△ 38.2	△ 34.4	△ 38.5	△ 53.8	△ 32.3
	[前期比・季調済]	[△ 23.9]	[△ 19.8]	[△ 27.8]	[△ 49.6]	[△ 32.6]
サービス業	前年同期比	△ 8.9	△ 6.6	△ 11.1	△ 46.7	△ 53.9
	[前期比・季調済]	[△ 13.5]	[△ 3.4]	[△ 12.4]	[△ 44.9]	[△ 33.6]

経常利益D I (「好転」-「悪化」)

	前 年 同 期 比					
	実 績					来期見通し
	2019年 7～9月期	10～12月期	2020年 1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期
全 産 業	△ 27.9 (△ 27.5)	△ 30.3 (△ 27.4)	△ 36.1 (△ 30.1)	△ 60.7 (△ 38.3)	△ 52.6 (△ 61.6)	△ 57.6
製 造 業	△ 15.7 (△ 20.4)	△ 26.5 (△ 13.8)	△ 28.0 (△ 18.7)	△ 56.0 (△ 32.0)	△ 56.0 (△ 58.8)	△ 53.1
建 設 業	△ 25.0 (△ 20.0)	△ 35.3 (△ 27.8)	△ 31.4 (△ 29.4)	△ 57.6 (△ 37.1)	△ 40.7 (△ 60.6)	△ 53.1
卸 売 業	△ 23.5 (△ 23.5)	△ 25.0 (△ 33.3)	△ 15.8 (△ 35.3)	△ 62.5 (△ 31.5)	△ 37.5 (△ 75.0)	△ 46.6
小 売 業	△ 33.8 (△ 34.9)	△ 41.4 (△ 35.2)	△ 52.3 (△ 42.8)	△ 59.3 (△ 51.5)	△ 50.0 (△ 61.5)	△ 58.9
サービス業	△ 32.6 (△ 30.0)	△ 23.6 (△ 28.1)	△ 35.2 (△ 26.6)	△ 65.2 (△ 34.4)	△ 59.6 (△ 61.5)	△ 62.7

注：()内は1期前における当期見通し

金融の動向

		2019年 7～9月期	10～12月期	2020年 1～3月期	4～6月期	7～9月期
資金繰りD I 「好転」-「悪化」	全産業	△ 12.7 [△ 13.8]	△ 17.0 [△ 14.5]	△ 22.9 [△ 23.2]	△ 44.4 [△ 41.7]	△ 37.9 [△ 33.4]
	製造業	△ 9.8 [△ 10.9]	△ 16.0 [△ 13.1]	△ 16.0 [△ 18.8]	△ 45.1 [△ 40.5]	△ 44.0 [△ 43.7]
長期資金借入難易度 「容易」-「困難」	全産業	[0.1]	[△ 0.5]	[△ 5.4]	[△ 15.4]	[△ 6.3]
	製造業	[△ 3.4]	[△ 0.3]	[△ 1.9]	[△ 14.4]	[2.3]
短期資金借入難易度 「容易」-「困難」	全産業	[△ 0.4]	[△ 1.7]	[△ 0.8]	[△ 11.4]	[△ 4.3]
	製造業	[△ 3.0]	[△ 7.7]	[1.7]	[△ 7.8]	[4.1]
借入金利D I 「上昇」-「低下」	全産業	[△ 2.3]	[△ 0.9]	[4.6]	[△ 10.7]	[△ 14.3]
	製造業	[△ 4.8]	[△ 3.1]	[3.9]	[△ 9.5]	[△ 21.1]

注：[]内は前期比(季調済)、それ以外は前年同期比

従業員数D I (「増加」-「減少」)

	前年同期比					
	実績					来期見通し
	2019年 7~9月期	10~12月期	2020年 1~3月期	4~6月期	7~9月期	10~12月期
全産業	△ 7.1 (△ 4.5)	△ 0.5 (△ 5.9)	△ 6.4 (△ 1.7)	△ 9.4 (△ 7.6)	△ 8.7 (△ 12.6)	△ 9.7
製造業	△ 12.5 (△ 8.9)	6.4 (△ 4.2)	△ 4.2 (△ 2.2)	△ 17.0 (△ 2.1)	△ 22.2 (△ 17.0)	△ 13.1
建設業	△ 17.1 (△ 14.3)	△ 3.0 (△ 17.1)	△ 14.3 (△ 5.9)	△ 9.1 (△ 20.0)	△ 13.3 (△ 18.2)	△ 13.4
卸売業	0.0 (11.7)	17.6 (0.0)	10.5 (17.6)	12.5 (10.5)	5.9 (6.3)	0.0
小売業	△ 5.0 (3.7)	△ 7.0 (△ 8.2)	△ 6.7 (△ 3.5)	△ 6.2 (△ 15.0)	2.0 (△ 8.2)	△ 2.0
サービス業	△ 2.6 (△ 6.7)	△ 2.8 (△ 1.4)	△ 8.0 (△ 2.8)	△ 11.6 (△ 4.0)	△ 9.2 (△ 14.3)	△ 13.3

注：()内は1期前における当期見通し

従業員数過不足D I (「過剰」-「不足」)

	今期の水準				
	2019年 7~9月期	10~12月期	2020年 1~3月期	4~6月期	7~9月期
全産業	△ 22.5	△ 19.9	△ 15.7	△ 5.6	△ 15.3
製造業	△ 36.7	△ 23.9	△ 18.7	△ 8.4	△ 24.0
建設業	△ 38.9	△ 40.6	△ 45.7	△ 6.0	△ 22.5
卸売業	△ 27.8	△ 17.6	△ 10.5	7.2	△ 11.7
小売業	△ 3.2	△ 3.6	△ 1.6	0.0	1.9
サービス業	△ 20.3	△ 21.1	△ 12.6	△ 10.0	△ 19.5

設備投資実施企業割合（実施企業／回答企業×100）単位：％

	実 績					来期計画	
	2019年 7～9月期	10～12月期	2020年 1～3月期	4～6月期	7～9月期	10～12月期	
全 産 業	18.8	20.4	16.4	15.7	18.2	18.9	
製 造 業	24.0	31.1	26.7	32.6	31.1	28.9	
建 設 業	13.9	28.6	8.6	9.1	12.5	9.4	
卸 売 業	18.8	12.5	11.8	13.3	18.8	40.0	
小 売 業	20.3	11.7	9.4	10.9	14.5	9.8	
サービス業	16.7	19.1	20.2	13.2	16.3	19.8	

生産設備過不足感D I（「過剰」－「不足」）

	今 期 の 水 準				
	2019年 7～9月期	10～12月期	2020年 1～3月期	4～6月期	7～9月期
製 造 業	△ 13.7	△ 16.4	△ 6.0	0.0	△ 6.2

経営上の問題点

	今期直面している経営上の問題点				
	1位 (%)	2位 (%)	3位 (%)	4位 (%)	5位 (%)
製造業	需要の停滞 25.0 (31.2) 〔 13.0 〕	生産設備の不足・老朽化 12.5 (14.6) 〔 6.5 〕	従業員の確保難 12.5 (10.4) 〔 21.7 〕	原材料価格の上昇 10.4 (6.2) 〔 17.4 〕	取引条件の悪化 10.4 (10.4) 〔 0.0 〕
建設業	民間需要の停滞 33.3 (21.9) 〔 9.1 〕	従業員の確保難 23.3 (28.1) 〔 21.2 〕	請負単価の低下・上昇難 10.0 (9.4) 〔 3.0 〕	新規参入業者の増加 6.7 (3.1) 〔 3.0 〕	熟練技術者の確保難 6.7 (0.0) 〔 18.2 〕
卸売業	需要の停滞 42.9 (42.9) 〔 29.4 〕	販売単価の低下・上昇難 14.3 (7.1) 〔 5.9 〕	従業員の確保難 14.3 (7.1) 〔 11.8 〕	小売業の進出による競争の激化 7.1 (7.1) 〔 0.0 〕	店舗・倉庫の狭隘・老朽化 7.1 (0.0) 〔 0.0 〕
小売業	需要の停滞 28.3 (37.1) 〔 23.8 〕	大・中型店の進出による競争の激化 15.0 (16.1) 〔 11.1 〕	購買力の他地域への流出 11.7 (8.1) 〔 22.2 〕	消費者ニーズの変化への対応 11.7 (6.5) 〔 11.1 〕	同業者の進出 6.7 (4.8) 〔 4.8 〕
サービス業	需要の停滞 41.2 (44.8) 〔 16.7 〕	利用者ニーズの変化への対応 12.9 (10.3) 〔 17.9 〕	店舗施設の狭隘・老朽化 9.4 (8.0) 〔 9.5 〕	利用料金の低下・上昇難 8.2 (3.4) 〔 3.6 〕	従業員の確保難 7.1 (2.3) 〔 7.1 〕

注： () 内は前期構成比
〔 〕 内は前々期構成比 いずれも問題点の1位にあげた企業の割合